

女性の活躍の場とは

町長

女性が輝く 社会の実現をはかる



遠藤 幸子 議員

【遠藤】地方創生事業に、女性の活躍の場創出事業とあるが、内容は。

【町長】本町への観光客や住民に、大山の地域資源を活用したサービスを行う拠点を創出する。それを住民主体で行うことを目的とする。

女性の就業を促し、女性が輝く社会や小さな経済の実現をはかる。大山町版エコトラック事業などの一連の施策や、関係団体との連携

をはかり、もうける仕組みづくりをめざす。

【遠藤】「輝く女性」「女性が活躍する大山町」についてどう考えるか。

【町長】女性の力や感性といったものの中で、まちづくり・国づくりが進んでいる。

女性一人ひとりが自信をもって日常生活を送り、そこからさらなる自分磨きをし、いろいろな活動につないでほしい。



女性が活躍する社会へ

農業のTPP対策は

町長

担い手を育成していく



大原 広巳 議員

【大原】TPPの大筋合意を受けて、農業のさらなる体質強化が必要と考えるが、本町の対策は。

【町長】経営感覚の優れた担い手の育成、国際競争力のある産地育成、6次産業化、地産地消などをさらに推進していく。

【大原】後継者のすべてが、農地保全の担い手になるわけではないと思われる。

農地の集約をしていく方向性は。

【町長】優秀な後継者



若い人が増えているブロッコリーづくり

の育成を、アグリマイスターを中心にさらに強化していく。

また、親元就農を推進し、大型農家も育成していく。

【大原】国のナラシ対策（収入補てん）に加入できない中規模稲作農家は、米価下落とTPPで離農する可能性があると思われる。

県版のナラシ対策ができないか。

【町長】集落営農化ができない地域の農地保全も、今後の課題のひとつと考えている。